

平成22年3月30日

横浜市長 林 文子殿

ホタルのふるさと瀬上沢基金  
横浜市港南区港南台9-30-31  
理事長 角田東一  
TEL 090-6191-1861

(写し)

道建第 288 号  
平成22年 4月13日

### 舞岡上郷線瀬上沢地下道をバイアダクト方式に改修の要請

舞岡上郷線の港南台5丁目から本郷車庫間は、約20年前に瀬上沢緑地東側と西側の森を分断し仮設道路として開通しましたが、旧道との立体交差部分の腐食がすすみ、22年度以降に改修する計画と聞いております。

瀬上沢西側の森には、約8万㎡の良好な樹林地や湿地が残っています。ここは昭和の頃まで多様な生物が生息していましたが、舞岡上郷線開通により生態系が分断され、小動物や昆虫の減少が明らかになっています。

瀬上沢の西と東を結ぶ地下道の改修に当たっては、生き物の生息・生育空間をつなぎ、エコロジカルネットワークの形成や、自然に流れる水路を確保するために、開口部を広くとれるバイアダクト方式にすることを要請します。

以上



- ・白屋根は横浜栄高校
- ・ブルー屋根の左が東西を結ぶ地下道
- ・西の森（左上）と、東の森（右側）を分断する舞岡上郷線
- ・バイアダクト方式で結べば豊かな生態系が復活する



- ・横堰側から見た地下道付近
- ・土手をバイアダクトにして動物の回廊を！
- ・西の森から豊富な水が流れている



- ・地下道の上に、めずらしい狸の標識
- ・動物の事故は今でも絶えない

ホタルのふるさと瀬上沢基金  
理事長 角田 東一様

横浜市長 林 文子 **【市長印】**

### 舞岡上郷線瀬上沢地下道をバイアダクト方式に改修の要請

さきに要請(平成22年3月30日)のありましたことについて、次の通りお答えします、

舞岡上郷線については、市民の皆様の強いご要望があったことから平成2年度より暫定等備の状態でご供用を開始していますが、仮設構造物であることから、本格整備までの間の安全性向上を目的として、平成22年度より対策工事を予定しています、

舞岡上郷線の本格整備は、環状4号線の拡幅整備に合わせて4車線化を予定していますが、その時点で財政状況、周囲の整備状況および生態状況を踏まえながら検討していきます。

この旨ご了承いただき、貴会の皆様によりしくお伝えください。